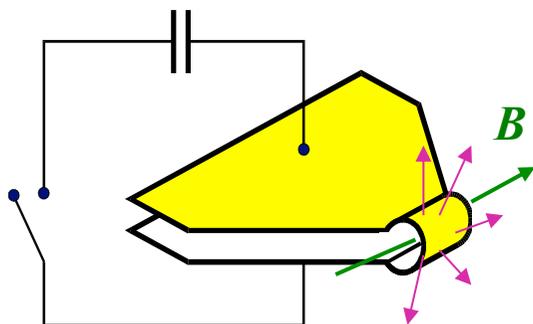


体験研究

一巻きコイル法を用いて100テスラを超える超強磁場を発生させ、レーザー光を使って、磁性体のファラデー回転を測定する。
偏光面の回転角度から磁場中での物質の性質の変化を理解する。

一巻きコイル法



磁場が発生するのは数マイクロ秒しかない

爆発して大丈夫？
そもそもなぜ爆発？



破壊後

破壊前



1. イントロダクション
 - パルス磁場発生
 - ファラデー回転
2. 測定プローブ作成
3. 実験セットアップ
 - 一巻きコイル
 - レーザー光学系
4. ファラデー回転測定
5. 測定結果の解析
6. まとめ